

Press Release

ハーマンインターナショナル株式会社
2018年11月8日

<報道関係各位>

ハーマンインターナショナル、世界最大級のオーディオブランド「JBL」と 「TRD RALLY CUP 2019」のパートナーシップを決定 「TRD RALLY CUP by JBL」へシリーズ名称あらたにプレシーズンマッチより活動を開始



ハーマンインターナショナル株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:トム・メッツガー)は、アメリカカリフォルニア発祥の世界最大級のオーディオブランド「JBL」が、トヨタカスタマイジング&ディベロップメント(本社:神奈川県横浜市)が実施する中級者向け地方ラリーシリーズ「TRD RALLY CUP」とパートナーシップを提携したことを11月8日に発表しました。

本パートナーシップ提携により、シリーズ名称を「TRD RALLY CUP by JBL」と新たにし、「JBL」が2019シリーズのタイトルスポンサーとなります。2018年11月開催のプレシーズンマッチ Rd2 南房総ラリー(千葉県にて開催)では、各クラス優勝者とU-25アワード(25歳以下特別賞)にJBL商品を贈呈し、地域のラリーイベントをさらなる活性化を図ります。

JBLは、家庭用オーディオ、ホームシアター、車載用、マルチメディア用などの民生機器から、世界中の映画館、スタジアム、コンサートホール、放送局やレコーディングスタジオなどを対象とした業務用機器をラインナップする世界最大級のオーディオメーカーです。TRDブランドとのコラボレーション商品として、トヨタシエンタ用TRDスピーカーセットやオリジナルデザインの汎用ポータブルスピーカーなどを展開します。

「TRD RALLY CUP」は、トヨタヴィッツ(NCP131/91)を対象とした「CUP1」と、トヨタ86/スバルBRZを対象としたクラス「CUP2」で構成され、改造範囲に独自の制限を設けた車両規則により車両コストの低減と選手の参加しやすさをねらいとしたラリーシリーズです。各地域で開催されているラリー競技の楽しさと、競技性の高さを幅広く認知いただき、地域のラリー活性化にも寄与できるようなイベントを目指しています。

<2018年開催日程> (※Rd1 シロキヤラリーin 豊根は終了いたしました)

2018年 開催日程	Rd1	10月7日(日) 愛知県 距離:約150km 2018年 JAF 中部・近畿ラリー選手権第6戦 / JMRC 中部ラリーチャンピオンシリーズ第6戦 「シロキヤラリー in 豊根」大会にクラス編入 オーガナイザー: チームシロキヤ(SHIROKIYA) 愛知県豊田市宝町玉泉 80-2 有限会社エスアールエス内 金子 敏邦
	Rd2	11月11日(日) 千葉県 距離:約120km 2018年第13回 JMRC 全国オールスターラリーフェスティバル「南房総ラリー2018」内ヘクラス編入

Press Release

<参考>

- JBL 公式ウェブサイト <http://jbl.harman-japan.co.jp/>
- TRD RALLY CUP ウェブサイト <http://www.trdparts.jp/rally/rallycup/index.html>
- TRD RALLY CUP プレシーズンマッチ開催のご案内 http://www.trdparts.jp/release/2018_trd-rally-cup.html
- TRD RALLY CUP プレシーズンマッチ Rd1 シロキヤラリー in 豊根 レポート http://www.trdparts.jp/rally/rallycup/2018_rd1-report.html
- TRD ポータブルスピーカー(JBL TRIP) <http://www.trdparts.jp/wear-goods/wg2018aw-076.html>
- TRD トヨタシエンタ用 スピーカーセット <http://www.trdparts.jp/sienta/parts.html>

<参考画像>プレシーズンマッチ Rd2 賞品



プレシーズンマッチ Rd2 南房総ラリー 優勝賞品
JBL EVEREST ELITE 750NC



プレシーズンマッチ Rd2 南房総ラリー U-25 Award
JBL E55BT

<参考画像>TRD 商品

- TRD ポータブルスピーカー(JBL TRIP)



Press Release

・トヨタ シエンタ用 TRD スピーカーセット(標準スピーカー交換タイプ・JBL)



<TRD について>

様々なモータースポーツカテゴリーにおいて TRD はワークス活動としてトヨタ車の活躍を支えてきました。1980 年代にはグループ A やグループ C の開発をシャシーおよびエンジンの両面から支え、ルマン 24 時間レースなどの国際レースでの活躍もバックアップしました。また、1990 年代には JTCC(全日本ツーリングカー選手権)や、JGTC(全日本 GT 選手権)、そして 2005 年から国際シリーズとして生まれ変わった SUPER GT のレーシングカー開発を行い、多くのチームやドライバーの勝利に貢献しました。それらのレース活動で得た技術やノウハウを活かし、ドライビングをもっと楽しむための保安基準適合パーツ(サスペンション、マフラー、エアロパーツ等)を開発し、販売活動を行っています。また、TRD パーツはレースやサーキット走行で使用されることを前提に開発され、ワンメイクレースや全日本ラリー選手権などのレースシーンで幅広く使用されています。

<JBL について>

美しい外観とプロ・サウンドを両立した家庭用スピーカーの開発を目指して設立。以来、世界中のあらゆる音楽が関わるシーンで、プロアマ問わず信頼され、愛用され続けている、世界最大級のオーディオメーカーです。家庭用超高級スピーカーからイヤホン、ヘッドホン、ホームシアターを展開。また、トヨタを始めとする車載純正オーディオ、マルチメディア用などの民生機器から、世界中の映画館、スタジアム、コンサートホール、そして放送局やレコーディングスタジオなどが対象となる業務用機器を投入しています。JBL は世界中の競技場で音響システムとして採用されており、ブラジルワールドカップでは全競技場の 6 割が JBL の製品を採用しました。

<ハーマンインターナショナル(米国本社/Harman International Industries, Incorporated)について>

ハーマンインターナショナルは、プレミアム・オーディオ、ビジュアル、コネクテッド・カーと、それらを統合したソリューションを、自動車、消費者、プロフェッショナルの市場に向けて、設計・製造・販売しています。弊社の AKG®、Harman Kardon®、Infinity®、JBL®、Lexicon®、Mark Levinson®、Revel®を含む主要ブランドは、オーディオ愛好家やアーティスト、イベント/コンサート会場などで多く利用され、称賛を受けています。また今日では、弊社のオーディオやインフォテイメント・システムが装備された自動車の世界で 5,000 万台以上走っており、弊社のソフトウェアサービスは、オフィスや家庭、車やモバイルなどあらゆるプラットフォームにおいて、何十億台ものモバイル端末やシステムが安全な接続や統合を行えるよう、支えています。ハーマンインターナショナルは全世界に約 30,000 名の社員が在籍し、2017 年 3 月にて韓国サムスン電子の子会社となりました。

お客様のお問い合わせ先

ハーマンインターナショナル株式会社
Tel: 0570-550-465
<http://www.harman-japan.co.jp/>

ハーマン公式通販サイト

<http://shop.harman-japan.co.jp/>